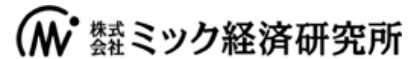


## プレスリリース

2016年12月5日



### **ネット広告代理市場の総市場規模は、2015年度前年比117.1%の8,900億円 2016年度以降は、年平均16.4%の伸びで推移し、2020年度には1兆9000億円 市場にまで拡大**

情報・通信分野およびデジタルマーケティング分野、アウトソーシング分野の市場調査機関である株式会社ミック経済研究所（本社：東京港区、社長：有賀 章）は、ネット広告代理市場およびネット広告プラットフォーム市場それぞれの実態を調査分析した資料「ネット広告関連市場の現状と展望 2016年度版」を、2016年11月1日に発刊した、と発表しました。

#### **<ネット広告代理市場の市場トレンド>**

本資料では、ネット専門広告代理店および総合広告代理店大手23社を面接取材するとともに、その他主要代理店に対して電話取材並びに文献情報調査を併用しながら、ネット広告代理事業者の総市場規模とそのトレンド分析をまとめている

その結果、2015年度のネット広告代理事業の総市場規模は、前年比117.1%の890,000百万円となった。これは昨年度調査時点で弊社が推定した2015年度の総市場規模877,000百万円を13,000百万円上回るものであった。

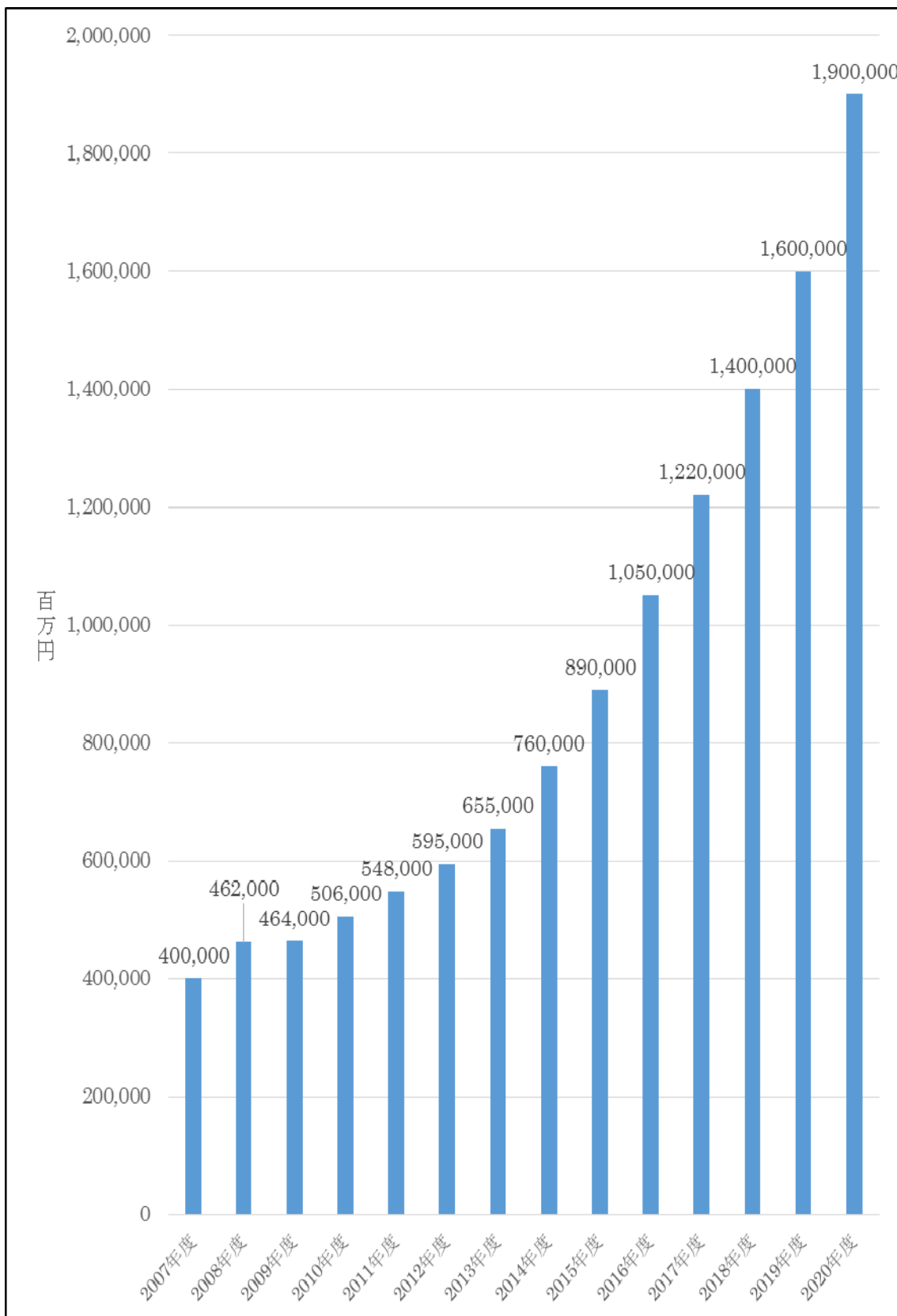
更に2020年度には、総市場規模が1,900,000百万円にまで拡大すると予測される。これは、2016年度以降の平均成長率16.4%で推移することを意味している。

この高い市場の伸びの要因はいくつか考えられるが、その一つは2020年の東京オリンピック、パラリンピックである。海外からのインバウンドを意識した広告の出稿増が、市場を押し上げると予想される。

また、大手の総合広告代理店やネット専門代理店を中心に、海外市場への進出が活発になることも予想される。

さらに、単なる広告枠の販売から運用型広告へのシフトにより、ブランディング広告中心の4マス広告の予算をネット広告に呼び込む動きに拍車がかかることも市場の拡大に寄与することになるであろう。

## ■ ネット広告代理総市場トレンド



当該資料の詳細は以下の URL からご覧下さい。

<http://www.mic-r.co.jp/mr/01050/index.html>

株式会社ミック経済研究所

担当：竹田 啓一

東京都港区芝 4-7-8 芝サンエスワカマツビル 10F

TEL：03-5443-2991

E-mail：[ktakeda@mic-r.co.jp](mailto:ktakeda@mic-r.co.jp)

URL：[www.mic-r.co.jp](http://www.mic-r.co.jp)